

## 天皇賜盃第87回日本学生陸上競技対校選手権大会

## 兼 第30回ユニバーシアード競技大会(2019/ナポリ)日本代表選手選考参考大会

## 要項

- 1 . 主 催 公益社団法人日本学生陸上競技連合
- 2 . 後 援 川崎市
- 3 . 運営協力 関東学生陸上競技連盟、一般財団法人神奈川陸上競技協会
- 4 . 協 賛 ミズノ株式会社
- 5 . 期 日 2018年9月6日(木)～9日(日)
- 6 . 会 場 等々力陸上競技場 (ハンマー投予選：日本体育大学健志台キャンパス陸上競技場)
- 7 . 競技種目 男子 22 種目  
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、110mH、400mH、3000mSC、4×100mR、  
4×400mR、10000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、  
やり投、十種競技  
女子 22 種目  
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、100mH、400mH、3000mSC、4×100mR、  
4×400mR、10000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、  
やり投、七種競技
- 8 . 競技実施日 別紙
- 9 . 参加資格 1) 2018年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員であって、2017年1月1日から  
2018年8月5日の期間に標準記録(別表)を突破した者。  
ただし、標準記録Cについては、上記有効期間にかかわらず、2018年度の該当大会  
について資格を認める。  
2) ① 下表の例に従い、各種目1大学につき3名まで参加できる。  
【参加人数と標準記録突破者の組み合わせ】
- | 参加人数 | 組み合わせ |       |       |
|------|-------|-------|-------|
| 1名   | A     | B     | C     |
| 2名   | A A   | B A   | C A   |
| 3名   | A A A | B A A | C A A |
- ② リレー種目は1大学につき1チームのみの参加とし、6名連記とする。但し、資格  
記録は2018年度普通会員の編成によるチームの記録でなければならない。
- 3) 個人の参加種目数の制限は設けない。

10. 参加料 1) 参加者1種目1名につき2500円。  
ただし、リレーは1種目1チームにつき4000円とする。
- 2) 参加料は、理由の如何にかかわらず、返金しない。
11. 申込方法 1) 参加大学は配布された出場申込フォームに必要事項を入力し、申込期日（各地区学生陸上競技連盟が別に定める）までに地区学生陸上競技連盟へ申し込むこと。  
また、参加料は申し込みの際に納入すること。
- 2) 地区学生陸上競技連盟は参加大学の申込書類を取りまとめの上、2018年8月13日(月)15時00分までに日本学生陸上競技連合に申し込むこと。
12. 式典 開会式：9月7日(金) 9時45分（予定）  
栄章贈与式：9月9日(日) 12時30分（予定）  
閉会式：9月9日(日) 15時15分（予定）
13. 代表者会議 代表者会議は行わない。確認事項の伝達及び各大学の応援・待機場所に関することはホームページを通じて別途通知する。

14. 表彰 1) 得点方法は各種目とも、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点及び8位1点とする。  
各部門の優勝大学には、次の賞典を授与する。

男子	優勝部門	女子
天皇賜盃 及び 日本陸上競技連盟優勝旗	総合	秩父宮妃杯 及び 日本学生陸上競技連合会長杯
朝日新聞社楯	トラック	日本学生陸上競技連合杯
毎日新聞社楯	フィールド	日本学生陸上競技連合杯
日本学生陸上競技連合杯	混成	日本学生陸上競技連合杯
読売新聞社楯	多種目	読売新聞社楯

- 2) 各種目第1位から第3位までの入賞者には賞状及びメダル、第4位から第8位までの入賞者には賞状を授与する。

15. 注意事項 1) 競技は2018年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。
- 2) 競技に使用する用具は主催者側が用意したものを使用しなければならない。  
但し、棒高跳用ポール及び投てき物は個人所有のものが使用できるが、投てき物は検査を受け、許可されたものとする。
- 3) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側において行うが、それ以後の

責任は一切負わない。但し、10. 参加資格1)の該当者は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。

- 4) ドーピングコントロールテストは日本アンチ・ドーピング機構及び日本陸上競技連盟の規則に従い実施する。ドーピングコントロールテストを指示された競技者は、競技役員の指示に従ってテストを受けなければならない。

詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会 HP(<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>)、又は日本アンチ・ドーピング機構 HP(<http://www.playtruejapan.org/>)、および日本学生陸上競技連合 HP(<http://www.iuau.jp/index.html/>)内の「知っておきたいアンチ・ドーピングの知識 2018年版」を参照すること。

#### 16. その他

- 1) 本大会は、スポーツ振興基金助成金を受けて実施する。
- 2) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- 3) 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- 4) 大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。

#### 17. お問い合わせ

公益社団法人日本学生陸上競技連合 事務局  
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-58-11 中沢ビル2階  
TEL : 03-5304-5542 FAX : 03-5304-5569 Eメール : [juauj@joy.ocn.ne.jp](mailto:juauj@joy.ocn.ne.jp)